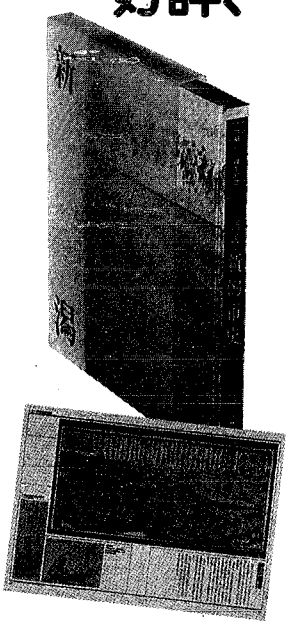
家族みんなで読めて、安い！
好評、「図説 新潟市史」

市制一〇〇周年を記念し、新潟市が発刊した「図説 新潟市史」が好評。家庭に一冊と求める人が増えています。

「図説 新潟市史」は家族みんなが興味深く読める本。小・中学生には郷土、新潟市の学習に、お年寄りにはなつかしい昔をしのばせ、このほかの世代には新潟の歴史の流れが、自分の笑顔、涙のあった後姿が、そして未来の新潟の発展に、「近代の始動」、「近代化の進展」、「デモクラシーのうねり」、「軍国主義の支配」、「占領と復興」、「経済成長の光と影」、「市民生活の拡充」、「よりよい新潟を目指して」と続いています。体裁は、B5判、表紙布地プリント箔（はく）押し、プラスチックケース入り、本文256ページ、価格1260円（消費税込み）となっています。



お宅に一冊いかがですか

本の構成は、序章の「四季」に始まり、「営みの始まりと沼垂・瀬原の津」、「瀧原の津」、「瀧原新潟の発展」、「近代の始動」、「近代化の進展」、「デモクラシーのうねり」、「軍国主義の支配」、「占領と復興」、「経済成長の光と影」、「市民生活の拡充」、「よりよい新潟を目指して」と続いています。体裁は、B5判、表紙布地プリント箔（はく）押し、プラスチックケース入り、本文256ページ、価格1260円（消費税込み）となっています。

編集にあたった市史編さん室では「結婚式などの引出物に使ってもシャレている」とこの本のできばえに胸をはっています。

市内各書店で発売中です。どうぞ、お求めください。

問い合わせ 市史編さん室（☎225－2252）へ

中高層建物の消防訓練
旧市庁舎最後の〝おつとめ〟

窓から吹き出す炎と煙―。旧市役所本庁舎で、先月二十四日、市内で初の本格的な中高層建物を対象とした消防訓練が行われました。

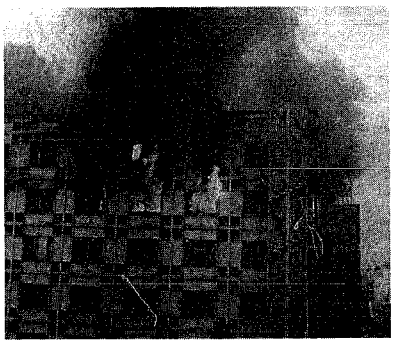
消防局では、東京都江東区の高層住宅火災を契機に、高層ビルやマンションが増えつつある本市でも訓練が必要と考え、取り壊しを待つ旧市役所本庁舎に着目。消防車十八台、職員百五十人を動員する訓練を実施したものです。

午前十時、七階に集めた煙と炎の中を、ロープを伝って降りる人（人形）を救助しました。

この間約四十一分。火と煙の広がるスピードは想像以上のもので、訓練とはいえ火災現場と同様の緊張。市街地の中心部で実際に火をつけての消防訓練は全国的にもまれで、道行く人も心配そうに見上げていました。

市内には県庁の八十七㍍を筆頭に七十五棟の高層建物がありますが、救助のためにはしご車が届くのは約四十一㍍まで。それ以上の十七棟には建物の内部から防火・避難施設を使い上の階へ進入することになり、集合住宅などの高層化が進む中、やはり「まず防火」の意識が必要です。

旧市役所本庁舎は昭和三十三年の竣工当時は市内で最も高く、最高約四十一㍍。市内の中高層建物を代表して実験も兼ねた訓練の場となり、無事最後の〝おつとめ〟を終えました。



窓を破り上の階へひろがる炎

飲酒運転を追放しよう

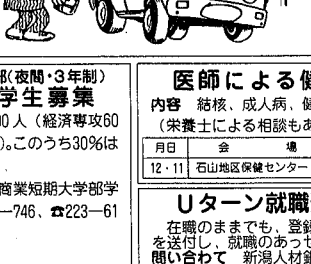
年末年始の交通事故防止運動

市と市交通対策協議会では、あす十一日から来年一月十日まで、「安全のバトンを渡そう新たな年へ」をスローガンに、〝年末年始の交通事故防止運動〟を実施します。運動の重点目標は①飲酒運転の追放②スリップ事故の防止③踏切事故の防止―の三点です。

年末年始はとかく飲酒の機会が多い時期。「まあ一杯」などとならないように「飲んだら乗るな！　乗るなら飲むな！」を心がけて下さい。

降雪、凍結など道路状況の悪化や、師走の気ぜわしさも加わってスリップ事故など多発しがちです。運転者は、降雪・凍結時にはスノータイヤや、タイヤチェーンの装着をお願いします。

踏切事故もスリップなどで起きやすくなります。一時停止や安全確認、踏切内は変速しないなどを励行して下さい。



償却資産の申告書を発送
申告はお早めに

固定資産税

資産税課では、市内の店舗や事務所、工場などで使用されている減価償却資産の所有者あてに、平成二年度の償却資産申告書をあす十一日に発送します。

申告が必要な資産は次のとおりですので、同封の「申告書の手引き」を参照し早めに提出して下さい。

◇**前年度（平成元年度）申告をした場合**

平成二年一月一日現在で所有している全資産

申告書の提出期限　平成二年一月三十一日（郵務処理上、一月二十日までの提出にご協力下さい）

問い合わせ　資産税課償却資産係（本館二階、☎内線2347－2348番）へ

などで減少した資産

事業所外へ移管した場合や、市外から移管してきた場合も、それぞれ①と②に含めて申告して下さい。

◇**前年度申告しなかった場合や初めて申告をする場合**

平成二年一月一日現在で所有している全資産

交通死亡事故 非常事態宣言発令中

第4回市技能功労者表彰

〝この道一筋30年〟
今年は36人

長年にわたって技能の練磨に励み、後進の育成にも尽力して技能職の向上と発展に寄与した功労者への表彰式が十一月二十九日に行われました。式では二十四職種、三十六人が岩杉市長から表彰状と記念品を受け、〝この道一筋三十年以上〟の労苦と努力をたたえられました。

技能功労受彰者（敬称略・順不同、（　）内は年齢・職種・経験年数）

▽小島昌三（六八、調理師、四十五年）▽堀野正明（六七、調理師、三十八年）▽蛯谷労蔵（六七、刀剣研師、五十二年）▽真田造（六八、建築大工、四十三年）▽永野長助（六五、建築大工、四十六年）▽小田島磐（五九、建築大工、四十三年）▽加藤亨（五八、建築板金工、四十年）▽間島博文（四七、塗装工、三十四年）▽細貝富平（六四、味噌・醤油製造工、四十二年）▽笹川伸吾（五九、塗装工、四十一年）▽田沢幸平（五四、畳工、四十四年）▽宗村正夫（五九、畳工、四十四年）▽熊谷精吉（七一、クリーニング師、五十年）▽近藤英栄（七一、クリーニング師、五十四年）▽佐藤隆家（七二、クリーニング師、五十六年）▽関口ツギ（八〇、美容師、六十年）▽小林猪太郎（八五、建具工、五十年）▽高橋昭松（七七、建具工、四十二年）▽青柳十一（八八、タイル張工、五十一年）▽高橋省吾（六二、表具師、四十二年）▽石川昇造也（七〇、配管工、三十一年）▽佐野兵一（七二、鍼灸マッサージ師、五十四年）▽大井猛（七一、鉄筋工、三十三年）▽渋谷武志（六八、印判師、四十年）▽味噌製造工、三十一年）▽野口一（四、菓子製造工、三十五年）

第189回献血車「ゆうあい号」

※正午から午後1時まで受け付け休みます。

月日	会場	時間
12・10	ウオロク大学前店（坂井）	午前10時～午後4時
12・11	県空自衛隊新潟救難隊（船江町3）	午前9時～11時45分
	新潟産業職業訓練所（船場町2）	午後1時半～4時
	佐渡汽船㈱（万代島）	午前9時～11時半
	緊急時病院（青山7）	午後1時～4時
12・12	ホテルカムラ（米山4）	午前8時45分～10時45分
	日本文理高等学校（新通）	正午～午後3時半
12・13	日本文理高等学校（新通）	午前9時～午後3時半
12・16	ジャスコ、新潟店青山ゲート前（青山2）	午前10時～午後4時
毎日	古町献血ルーム（古町7、アーケード内）	午前10時～午後1時 午後2時～5時半

シンポジウム

「地方における美術発展の可能性」

日時　12月16日午後1時～4時
会場　天寿園（清五郎）
パネリスト　本間正義・埼玉県立近代美術館長、ほか3人
入場料　700円
問い合わせ　稲月（☎244－8841）へ

銃砲刀剣類登録審査会

日時　12月15日午前10時～午後2時半
会場　県庁1702会議室（新光町）
持参品　登録を受ける銃砲刀剣（持参するときは包装に注意）、銃砲刀剣類発見届出受理証（警察署発行）、登録手数料1件4,500円（県収入証紙）、印鑑
問い合わせ　県文化行政課（☎285－5511）

新潟大学商業短期大学部（夜間・3年制）
平成2年度学生募集

募集人員　商経学科100人（経済専攻60人、企業経営専攻40人）。このうち30%は推薦入学として選抜
問い合わせ　新潟大学商業短期大学部学務係（〒951 旭町通2－746、☎223－6161）へ

〈推薦入学選抜〉
出願期間　1月5日～11日（締切日必着）
第2次選考　1月25日（第1次は書類選考）

〈一般入学者選抜〉
出願期間　2月5日～2月9日（締切日必着）
試験日　2月26日

医師による健康相談

内容　結核、成人病、健康診断について（栄養士による相談もあります）

日付	場所	時間
12・11	石山地区保健センター	午後1時半～3時

Uターン就職登録制度

在職のままでも、登録すると求人情報を送付し、就職のあっせんを行います。
問い合わせ　新潟人材銀行（万代4太陽生命ビル内、☎241－1355）、新潟公共職業安定所（万代3、☎244－0131）へ

優良運転者を表彰

市内の各交通安全協会では、平成2年の優良運転者の表彰申請を受け付けています。
申し込み　1月10日まで
表彰年数　15・20・25・30・40年
申し込み　所属の交通安全協会へ

木戸地区　育児講習会

日時　12月25日午後1時15分～1時半受け付け
会場　木戸公民館
対象　平成元年5、6月生まれの1子とそのお母さん15組
内容　体重測定、医師の話、育児相談
持参品　母子健康手帳
申し込み　東保健所へ（予約制）